

令和 7 年度後期 教職課程ガイダンス（4 年生）関係資料

教員免許取得希望の学生は、9 月 10 日（水）14：00 から実施する「教職課程ガイダンス」に参加してください。

資料番号等	資料名
資料 1	教職履修カルテの入力について
資料 2	履修カルテ 操作説明書（HP 掲載のみ）
資料 3	教員採用試験・進路決定の報告について（依頼）
資料 4	教職実践演習スケジュール

教職履修カルテの入力について《重要》

履修カルテは、教員免許状の取得に必要な科目の修得状況のほか、教職履修上の課題や課題達成状況などを、みなさんに記入していただくためのものです。そのため、教職課程を履修する全学生が必ず行う必要があります。HP掲載の「履修カルテ 操作説明書」に従って、UNIPA上で、下記の期間中にを入力を完了させてください。入力していないと4年生後期開講の「教職実践演習（中・高）」が受講できなくなります。また、教職課程履修願を未提出の場合は入力できません。

特に4年生は、後期の「教職実践演習（中・高）」受講要件となりますので、新規に入力事項がない場合でも、改めて内容の確認をして、必ず確定ボタンを押してください。

なお、入力方法等、不明な点は教務課へお尋ねください。

記

【入力について】

①入力要領については、HP掲載の『履修カルテ 操作説明書』で確認して入力してください。

②教職履修カルテの入力項目は以下の5つです。自己を振り返って、入力を行ってください。

科目等履修生も入力が必要です。

なお、記入が必要な全項目について、前年度分などに未入力の箇所がある場合は、速やかに入力してください。4年生になってまとめて入力することにならないように、留意してください。

1	目標設定	今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、現在の学年欄について、今年度の目標を入力してください。 なお、科目等履修生は、1年次の欄に記入してください。
2	資格関連科目 修得状況	今年度前期を振り返って、入力してください。 なお、科目等履修生は、画面に科目の掲載がある場合、記入してください。
3	学外活動に関する記録	今年度前期を振り返って、入力してください。特に書くことがない場合は、記入の必要はありません。 なお、科目等履修生も同様です。
4	必要な資質能力についての自己評価	<p>【1年生】 来年度前期に今年度分を振り返って入力します。（今回は、この項目に関して入力不要です。）</p> <p>【2・3年生】 今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、前年度分（前の学年）を振り返って、入力してください。（現2年生は、1年生の欄に入力。現3年生は2年生の欄に入力すること。）</p> <p>【4年生】 今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、前年度分（前の学年）を振り返って、入力してください。（3年生の欄に入力。） また、4年生前期を振り返って4年生の欄に入力してください。</p> <p>【科目等履修生】 今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、前年度分（前年度）を振り返って、入力してください。（1年生の欄に入力）</p>
5	教職を目指す上での課題・対策	<p>【1～4年生及び科目等履修生】 今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、今年度分を入力してください。</p>

③入力後は、必ず確定ボタンを押してください。また、一旦ログアウトして、再度ログインして、正しく登録されているか確認してください。

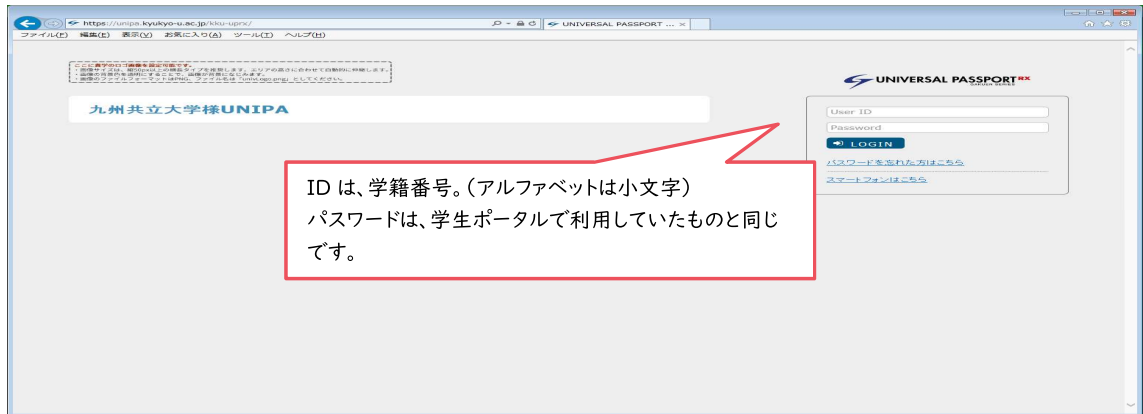
入力期間

9月10日（水）9：00～9月30日（火）23：59

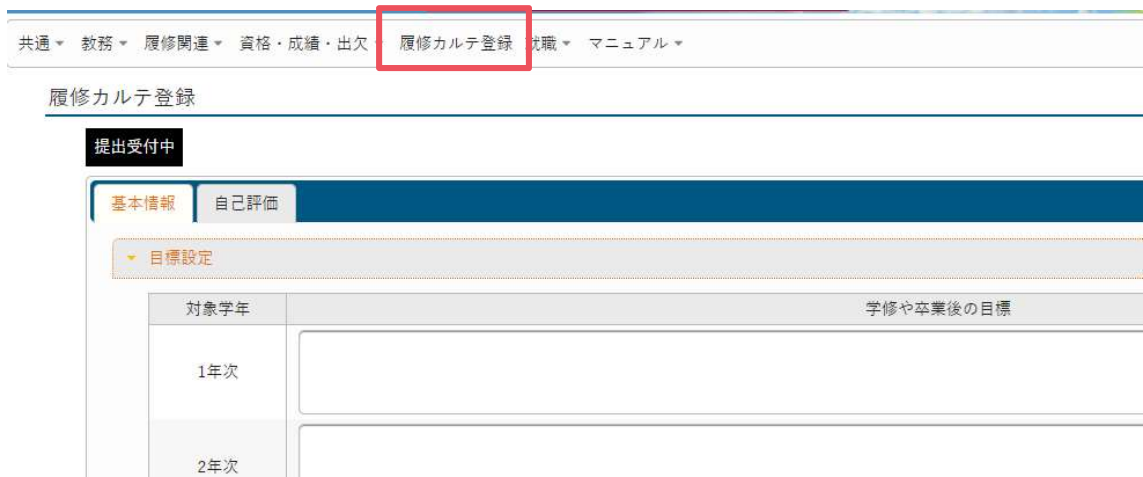
履修カルテ 操作説明書

1. UNIVERSAL PASSPORT にアクセスし、ID およびパスワードを入力。

URL⇒ <https://unipa.kyukyo-u.ac.jp/kku-uprx/>



2. 上部のメインメニューの【履修カルテ登録】を選択します。



3.【履修カルテ登録】画面が表示されます。

①『基本情報』タブを押下し、『目標設定』エリアを設定します。

提出受付中

[提出受付中]になっているときに
学生は履修カルテの更新が可能です。

PDF/Excel 形式で履修カルテの
ダウンロードが可能です。

一時保存

一定時間画面操作がない場合、ログアウトされ、
保存を押していない入力内容は破棄されますので
定期的に一時保存をしてください。

対象学年	学修や卒業後の目標
1年次	
2年次	
3年次	
4年次	
教育実習終了時	

②『資格関連科目 修得状況』エリアでは、プルダウンから資格を選択すると、下部に資格関連科目で修得した科目の一覧が表示されます。

資格関連科目 修得状況

資格 教職希望(経済)

科目	単位数	修得年度学期	担当教員	評価	学修の振り返り
教科 社会・地歴					
経済史	2.0	2023年度前期	新設 拓生		
教科 社会・公民					
法律学概論 (国際法を含む。)	2.0	2023年度前期	後藤 浩士		
民法 (債権)	2.0	2023年度後期			

・学修の振り返りを入力してください。
・入力可能文字数は200文字までです。

③『学外活動に関する記録』エリアを設定します。行追加をクリックすると入力エリアが表示されます。

学外活動に関する記録

行追加

活動期間	活動内容/総括
2019/09/02 ~ 2019/09/06	・社会福祉施設にて毎日の食事の世話や、入浴の際の補助を行った。

④『自己評価』タブを押下し、『必要な資格能力についての自己評価』エリアを設定します。

資格プルダウンから資格を選択し、各指標の自己評価を入力します。

基本情報 自己評価

必要な資格能力についての自己評価

資格 教員免許状・スポーツカルテ

A: 目標達成度80%以上 (達成している) B: 目標達成度60%以上80%未満 (達成に近づきつつある) C: 目標達成度40%以上60%未満 (中間的段階である) D: 目標達成度20%以上40%未満 (初歩的段階から進歩) E: 目標達成度20%未満 (初歩的段階)

評価分類	評価項目	指標	1年次	2年次	3年次
学校教育についての理解	教職の意義・役割	教職の意義、理念を理解しているか			
		教育の歴史、教育思想についての基礎的な素養を修得できているか			
	学校教育の社会的役割についての理解	学校教育の社会的責務、教員の職務内容を理解しているか			
児童生徒に対する責務	教師としての責務	児童・生徒に対する教師としての責務を理解しているか			
	心理・発達論的な理解	児童・生徒を心理・発達論的知識で理解する素養を修得できているか			

以下の項目の自己評価を入力して下さい。

A 目標達成度80%以上 (達成している)
 B 目標達成度60%以上80%未満 (達成に近づきつつある)
 C 目標達成度40%以上60%未満 (中間的段階である)
 D 目標達成度20%以上40%未満 (初歩的段階から一定の進歩がみられる)
 E 目標達成度20%未満 (初歩的段階)

⑤『教職を目指す上での課題・対策』エリアを設定します。

教職を目指す上での課題・対策

対象学年	教職を目指す上での課題・対策
1年次	
2年次	
3年次	

⑥履修カルテの入力が完了したら【確定】をクリックしてください。

一時保存

○ 確定

一時保存だけでは提出されないため、必ず確定を押してください。

教員採用試験・進路決定の報告について（依頼）

4年生は、進路決定についてキャリア支援課に報告することになっています。教職課程を履修中の学生も以下の《報告の流れ》に沿って、同様に報告してください。

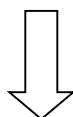
なお、教員採用試験の結果が年度末（卒業後）に決定する場合がありますが、その場合も、必ず報告をお願いします。また、本学に高校や中学校から非常勤や常勤講師候補者の依頼がくることがあり、教員志望の就職未定者に連絡を取らせて頂く場合があります。そのためにも、必ず、進路先や就職状況を報告してください。

本学では、教員を目指す学生の進路について、卒業後も進路および専門知識の向上等の支援を行うと共に、これから教職を目指す後輩へ卒業生からの現場の声を聴かせて欲しいと考えています。このような繋がりにより本学と卒業生および在学生とのネットワークを築いていけるよう、どうぞ、ご協力をお願いします。

《報告の流れ》

進路の決定後

随時、キャリア支援課へ報告（決定後速やかに報告）



卒業後

教職関係の就職について教務課へ報告
次のような場合に連絡して下さい。

- ・ 未定だった就職先が決定した。
- ・ 教員採用試験に合格した。（勤務先が決定）
- ・ 教育法等について相談したい。

※上記の場面以外にも、教職課程の公式ラインや授業の中などで教員採用試験や進路に関わる調査が行われる場合があります。その場合もご協力ください。

連絡先

TEL 093-693-3223

Mail kyoshoku@kyukyo-u.ac.jp

令和7年度後期 教職実践演習のスケジュール（案） 学生用

2025.8.27

本科目の到達目標（「教職課程の総仕上げ」）

- ・自分自身の教師としての資質能力を把握し、課題を見出すことができる。
- ・教職課程の総復習および実践的な演習を通して教師の役割と職務に関して理解を深める。

教職実践演習スケジュール

教職実践演習（22A 学生）		
1	9/22（月） 2限	オリエンテーション 履修カルテを活用した目標設定、履修カルテ提出方法の解説【B404 教室】
2	9/29（月） 2限	演習① 教育実習を振り返ってのフィードバック／これから教育実習へ行く人へ【B404 教室】
3	10/6（月） 2限	演習② 学校現場における今日的課題 【B404 教室】
4	10/20（月） 2限	演習③ グループ分け、課題提示、グループワーク【教室は別途指示する】
5	10/27（月） 2限	演習④ 外部講師講話（養護教諭との連携について）【B404 教室】 ※スーツ着用
6	11/10（月） 2限	演習⑤ 外部講師講話（特別な支援が必要な生徒の指導について）【B404 教室】 ※スーツ着用
7	11/17（月） 2限	演習⑥ グループワーク（発表準備）【教室は別途指示する】
8	12/1（月） 2限	演習⑦ グループワーク（発表準備）【教室は別途指示する】
9	12/6（土） 1限	集中講義① 3・4年合同授業研究会【教室は別途指示する】
10	12/6（土） 2限	集中講義② 3・4年合同授業研究会【教室は別途指示する】
11	12/6（土） 3限	集中講義③ 3・4年合同授業研究会【教室は別途指示する】
12	12/6（土） 4限	集中講義④ 3・4年合同授業研究会【教室は別途指示する】
13	12/6（土） 5限	集中講義⑤ 3・4年合同授業研究会【教室は別途指示する】
14	12/15（月） 1限	演習⑧ 主体的・対話的で深い学びの事例【B404 教室】
15	12/15（月） 2限	授業のまとめ 教育実習アンケート、教員からのメッセージ、今後の目標設定【B404 教室】

※状況により、日程・内容・教室などを変更することがある。

※全ての回の出席が前提である。授業の遅刻、自己都合欠席については減点対象となる（事前申し出のない場合はさらに減点となる）。教育実習等での特別欠席の場合は課題を課す（UNIPAの課題管理を確認のこと）。

※授業関係の連絡はUNIPAの掲示や授業資料機能で行うので、毎日確認する習慣をつけること。